

平成 26 年度

岡山市建部財産区費特別会計
歳入歳出決算審査意見書

岡山市監査委員

岡 監 第 1 3 1 号
平成27年8月25日

岡山市建部財産区管理者
岡山市長 大 森 雅 夫 様

岡山市監査委員	白 神 利 行
同	種 田 和 英
同	鷹 取 清 彦
同	松 田 安 義

**平成26年度岡山市建部財産区費特別会計
歳入歳出決算審査意見について**

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された平成26年度岡山市建部財産区費特別会計の歳入歳出決算及び証書類その他関係書類を審査しました。その結果、別紙のとおり意見を提出します。

目 次

岡山市建部財産区費特別会計歳入歳出決算審査意見

第 1	審 査 の 対 象	-----	1
第 2	審 査 の 期 間	-----	1
第 3	審 査 の 方 法	-----	1
第 4	審 査 の 結 果	-----	1
1	決 算 の 概 要	-----	3
(1)	決 算 規 模	-----	3
(2)	決 算 収 支	-----	3
2	特 別 会 計	-----	4
(1)	歳 入	-----	4
(2)	歳 出	-----	5
3	財 産 に 関 す る 調 書	-----	6
資	料	-----	7

- (注) 1 文中の金額は、原則として万円単位で表し端数は切り捨てた。このため計数が一致しない場合がある。
- 2 文中の比率、各表中の比率及び数値は、原則として表示の1桁下位で四捨五入した。このため計数が一致しない場合がある。
- 3 本文各表の符号の用法は、次のとおりである。

「0.0」・・・該当数値はあるが、単位未満のもの
「-」・・・算出不能、該当数値のないもの

平成26年度岡山市建部財産区費特別会計歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

平成26年度岡山市建部財産区費特別会計歳入歳出決算

第2 審査の期間

平成27年6月30日から

平成27年8月25日まで

第3 審査の方法

審査に当たっては、平成26年度岡山市建部財産区費特別会計歳入歳出決算書及び証書類並びに歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書が関係法令に適合して調製されているかどうかを確認し、これらの計数を関係諸帳簿及び関係課から提出された決算資料と照合することにより実施した。

また、予算の執行状況等については、これらの資料のほか、必要に応じ関係者からの説明を聴取し、その適否について審査した。

第4 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書等は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、計数は関係諸帳簿と符合し正確であり、予算の執行はおおむね適正であると認めた。

なお、決算状況は、次のとおりである。

1 決算の概要

(1) 決算規模

本年度の予算現額は1,937万円で、これに対する決算額は、次のとおりである。（資料第1,2参照）

歳入総額	1,963万円（予算現額に対する執行率 101.4%）
歳出総額	1,661万円（予算現額に対する執行率 85.8%）
歳入歳出差引額	301万円

次に、決算規模の推移は、次表のとおりである。

決算規模の推移

（単位：円，%）

年 度	歳 入			歳 出		
	決 算 額	対 前 年 度 増, 減 (△) 額	前年度比	決 算 額	対 前 年 度 増, 減 (△) 額	前年度比
22	16,582,675	△3,441,648	82.8	12,632,334	△5,021,888	71.6
23	13,122,211	△3,460,464	79.1	10,579,133	△2,053,201	83.7
24	14,945,170	1,822,959	113.9	12,469,780	1,890,647	117.9
25	24,361,671	9,416,501	163.0	19,596,647	7,126,867	157.2
26	19,638,166	△4,723,505	80.6	16,619,881	△2,976,766	84.8

(2) 決算収支

本年度の決算収支の状況は次表のとおりで、総額では、歳入歳出差引額（形式収支）及び実質収支はともに301万円となっている。（資料第2参照）

決算収支の推移

（単位：円）

年 度	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出 差 引 額 C (A-B)	翌年度へ繰越 すべき財源D	実質収支 E (C-D)	前年度収支 E - 前年度E
22	16,582,675	12,632,334	3,950,341	0	3,950,341	1,580,240
23	13,122,211	10,579,133	2,543,078	0	2,543,078	△1,407,263
24	14,945,170	12,469,780	2,475,390	0	2,475,390	△67,688
25	24,361,671	19,596,647	4,765,024	0	4,765,024	2,289,634
26	19,638,166	16,619,881	3,018,285	0	3,018,285	△1,746,739

2 特別会計

(1) 歳入

ア 決算状況

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

特別会計歳入決算状況

(単位：円，%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 C/A	収納率 C/B	不納欠損額	収入未済額
26年度	19,375,000	19,638,166	19,638,166	101.4	100	0	0
25年度	20,472,000	24,361,671	24,361,671	119.0	100	0	0
差引増減 (△)	△1,097,000	△4,723,505	△4,723,505		—	0	0
増減比	△5.4	△19.4	△19.4			—	—

イ 款別決算状況

款別の決算状況は、次のとおりである。(資料第3参照)

款別決算状況

(単位：円，%)

款	26年度					25年度 収入済額 B	増, 減 (△) A - B
	予算現額	収入済額 A	執行率	収納率	前年度比		
財産収入	1,963,000	3,624,547	184.6	100	221.1	1,639,430	1,985,117
繰入金	12,763,000	4,870,800	38.2	100	32.4	15,035,650	△10,164,850
繰越金	3,875,000	4,765,024	123.0	100	192.5	2,475,390	2,289,634
諸収入	774,000	6,377,795	824.0	100	122.4	5,211,201	1,166,594
計	19,375,000	19,638,166	101.4	100	80.6	24,361,671	△4,723,505

収入済額は1,963万円で、前年度に比べ472万円(19.4%)の減額となっている。

これは、繰越金が228万円(92.5%)、財産収入が198万円(121.1%)、諸収入が16万円(22.4%)増加したが、繰入金が1,016万円(67.6%)減少したためである。

また、予算現額に対する執行率は101.4%、調定額に対する収納率は100%となっている。

(2) 歳 出

ア 決算状況

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

特別会計歳出決算状況

(単位：円，%)

区 分	予 算 現 額 A	支 出 済 額 B	執行率 B/A	翌年度繰越額	不 用 額
26 年 度	19,375,000	16,619,881	85.8	0	2,755,119
25 年 度	20,472,000	19,596,647	95.7	0	875,353
差引増減(△)	△1,097,000	△2,976,766		0	1,879,766
増 減 比	△ 5.4	△ 15.2		—	214.7

イ 款別決算状況

款別の決算状況は、次のとおりである。(資料第3参照)

款別決算状況

(単位：円，%)

款	26 年 度						25年度 支出済額 B	増、減 (△) A - B
	予算現額	支出済額 A	執行率	前年度比	翌年度 繰越額	不用額		
議会費	1,495,000	1,306,998	87.4	102.8	0	188,002	1,271,040	35,958
総務費	2,593,000	2,495,061	96.2	22.5	0	97,939	11,070,957	△8,575,896
農林水 産業費	15,375,000	12,817,822	83.8	176.7	0	2,469,178	7,254,650	5,563,172
計	19,375,000	16,619,881	85.8	84.8	0	2,755,119	19,596,647	△2,976,766

支出済額は1,661万円で、前年度に比べ297万円(15.2%)の減額となっている。

これは主に、農林水産業費が556万円(76.7%)増加したものの、総務費が857万円(77.5%)減額したためである。

また、予算現額に対する執行率は85.8%で、不用額は275万円である。

3 財産に関する調書

平成26年度における財産の取得及び処分の異動状況は、次のとおりである。

(1) 公有財産

ア 土地

本年度末における土地の面積は1,764,793.88㎡で、前年度末より297㎡増加している。

イ 山林

本年度末における山林の所有面積は1,741,367.00㎡で、前年度末より297㎡増加している。

ウ 出資による権利

本年度末における出資による権利は7万円で、本年度中の異動はない。

(2) 基金

本年度末における基金は管理費積立基金2億5,091万円で、前年度末より323万円減少している。